

本下守吉勅使佐佐川

附藤右先進

孫吉郎弘福富夫金龍弁

附高吉奉賞



繪本豊臣勲功記初編卷之五

江戸 八功社 徳水剛補

木下反間謀識山口逆意 属 戸部 戦死

韜略の所為虚あり實あり 敵の謀事を顧慮する 胸ハ艸木

風小動くぞや心猜事小こを 然やど小森ニ尤衆ハ可成ハ

力を行商小打扮せ 笠也 戸部が住する 笠も多郡小あるはよの

斗せよ今今 是古今のね遠 の杖塞ぬ 戸部新尤衆ハ書跡を覓か

得織田徹小信長られと筆者小念じ 密小戸部が書相を念

通夜々々小く 學をせたる小日と累をせられと書仍く 一點一畫

偽筆と見くねバ 信長文句を口写小く 一封の書を記得させし

ム文面の卦ハ戸部新尤衆ハ先遊 既小織田家ハ為擔ハ心小政を